

都市再生整備計画 事後評価シート
南彦根駅周辺地区

令和6年3月

滋賀県彦根市

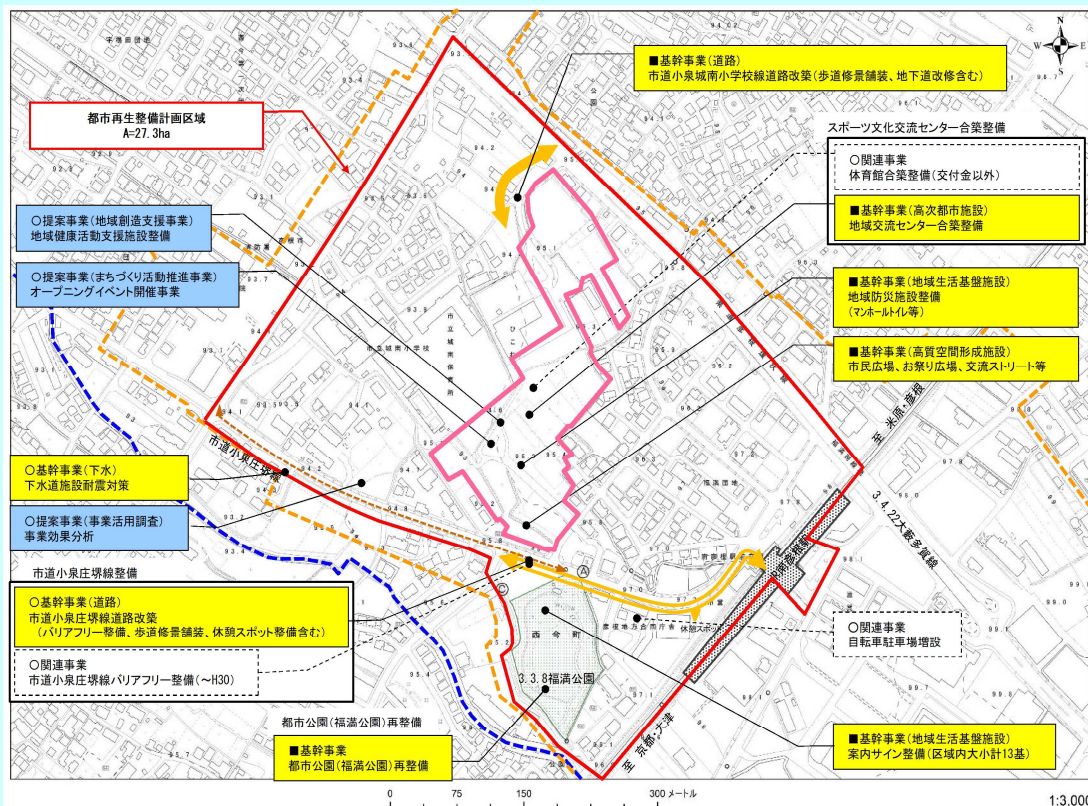
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	滋賀県		市町村名	彦根市		地区名	南彦根駅周辺地区			面積	27.3ha	
交付期間	平成30～令和5年度		事後評価実施時期	令和5年度		交付対象事業費	2512.0	国費率	0.499			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	市道小泉城南小学校線、都市公園(福満公園)、下水道施設耐震対策、新市民体育センター地域防災施設整備、案内サイン整備、地域交流センター合築整備									
		提案事業	地域健康活動支援施設整備、事業効果分析、オープニングイベント開催事業									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	市道小泉庄塚線歩道修景舗装・休憩スポット整備 市道小泉城南小学校線歩道修景舗装			道路整備を一体的に実施することによる事業区分の変更			整備内容に大きな変更はないため目標・指標などへの影響はない			
		提案事業	バスロケーションシステム情報表示盤整備			バス事業者側での他の整備についても検討を要することから、本計画での実施を廃止			事業自体は本事業以外で実施検討されることから目標・指標への影響はない			
	新たに追加した事業	基幹事業	市道小泉庄塚線			関連事業から基幹事業への変更			影響なし			
		提案事業										
	交付期間の変更	当初	平成30～令和4年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし					
	変更	平成30～令和5年度										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	スポーツ文化交流センター利用者数	人/年	142,955	H27	197,000	R5	215,000	○	あり なし	スポーツ文化交流センター関連施設の整備やアクセスの充実により着実に利用者数の増加が図られた。	R6年10月
	指標2	賑わい環境の市民不満足度	%	40.4	H29	32.0	R5	23.0	○	あり なし	スポーツ文化交流センターの整備やイベント開催、公園整備などにより不満足度の解消が確実に図られた。	
	指標3	JR南彦根駅の1日乗客数	人/日	5,528	H27	6,000	R5	5,900	△	あり なし	スポーツ文化交流センターの整備やアクセス改善などにより乗降客の増加効果が発現したと見込められるが、コロナ禍の影響により僅かに目標に届かなかった。	R6年10月
	指標4	安心して暮らせる環境の市民不満足度	%	37.9	H29	30.0	R5	18.5	○	あり なし	防災関連施設の整備や安全で安心して利用できる道路や施設整備により不満足度の解消が着実に図られた。	
指標5	歩きたくなる環境の市民不満足度	%	48.8	H29	39.0	R5	30.4	○	あり なし	利便性が高い道路整備や案内板の設置による歩行者空間の充実と回遊拠点となる公園や公共施設整備により不満足度の解消が確実に図られた。		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況												
5)実施過程の評価			実施内容			実施状況			今後の対応方針等			
	モニタリング	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	住民参加プロセス		・住民によるスポーツ文化交流センター外構の植栽実施の検討			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			● 地元参加による植栽の維持管理を検討			
	持続的なまちづくり体制の構築	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						

様式2-2 地区の概要

南彦根駅周辺地区(滋賀県彦根市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標	南彦根駅周辺の利便性を活かした『健康・スポーツ』や『文化・交流』による都市核の賑わい強化	スポーツ文化交流センター利用者数	人/年	142,955	H27	197,000	R5	215,000	R5
目標1	健康・交流拠点を活かした元気増幅のまちづくり	賑わい環境の市民不満足度	%	40.4	H29	32.0	R5	23.0	R5
目標2	駅を中心とした安心所中のまちづくり	JR南彦根駅の1日乗客数	人/日	5,528	H27	6,000	R5	5,900	R5
目標3	地域への愛着を育む先導環境づくり	安心して暮らせる環境の市民不満足度	%	37.9	H29	30.0	R5	18.5	R5
		歩きたくない環境の市民不満足度	%	48.8	H29	39.0	R5	30.4	R5



凡例

- 都市再生整備計画区域 (Red solid line)
- 都市機能誘導区域 (Blue dashed line)
- 居住誘導区域 (Blue dotted line)

スポーツ文化交流センター敷地

- = 体育館・地域交流センター合築施設 (Pink box)

凡例

- 基幹事業 (Yellow box)
- 提案事業 (Blue box)
- 関連事業 (White box with dashed border)



図 スポーツ文化交流センター合築整備



図 案内サイン整備

図 市道小泉庄塚線道路改築



図 都市公園再整備1

図 都市公園再整備2

まちの課題の変化

- 南彦根駅周辺における都市拠点としての都市機能の充実→公共交通の利便性や様々な公共施設の立地を計画的に実施し都市拠点形成を進めた→更なる機能充実が必要
- スポーツ・文化交流センター周辺の拠点機能の整備→スポーツ・文化交流センターの整備を計画的に進め拠点機能の確保が図られた→更なる機能充実が必要
- 公共交通利便性や都市機能集積を活かした質の高い生活環境の提供→駐輪場の整備や福満公園の充実などにより生活環境の向上が図れた→更なる回遊性の向上が必要
- スポーツ・文化交流センターが整備されたことで、南彦根駅周辺の人の流れが変化し、公的既存ストックの有効活用が必要(新たな課題)

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- 都市拠点にふさわしいスポーツ・文化交流センターの機能充実→旧ひこね燦ばれすを活用した文化交流機能の充実(図書館(中部館)整備)
- 都市拠点にふさわしい回遊性の充実→回遊性を高める道路整備と案内サインの拡充(市道小泉庄塚線整備、案内サイン整備)